


**キャセイ食品(株)のJAS法違反(冷凍野菜産地偽装)に関連して、
同社で製造しているコープ九州PB商品「九州産豚汁用野菜ミックス」
についてのQ&A**

商品名	使用原料と産地	取り扱い
 <p>九州産 豚汁用野菜ミックス 200g</p>	<p>さといも／大根／人参 ごぼう／椎茸 (全て九州産)</p>	<p>共同購入・個別配達 での扱い商品です。 店舗での取り扱いは ありません。</p>

コープ九州との取引先:(株)マルハニチロ食品 製造者:キャセイ食品(株)

Q 1 : 供給中止となった経過を教えてください。

A 1 : キャセイ食品に農林水産省長崎農政事務所より任意の調査が入り、この調査結果が判明するまで、「長崎工場の生産を一時中止し出荷を差し控える」案内が10月28日取引先を通じて送られてきました。商品の製造が止まった為、11月より供給中止の案内とさせていただきます。

Q 2 : コープ九州、マルハニチロ食品、キャセイ食品との関係を教えてください。

A 2 : (株)マルハニチロ食品の製造委託先が、キャセイ食品(株)です。コープ九州では、マルハニチロ食品を通じてキャセイ食品製造の商品を仕入れていました。

Q 3 : コープ九州での工場点検の内容は？

A 3 : コープ九州事業連合による点検は、工場点検マニュアルに基いて年に一度行っています。コープ九州の工場点検マニュアルに基づく点検の結果、いずれの年度も問題ないことを確認しています。

【コープ九州での点検内容】

点検項目	点検内容
表示・仕様書・製造実態の一致確認	①仕様書・包材との原材料配合、伝票による原産地の一致確認 ②製造工程の確認
品質管理体制	① 原料の入荷、抜き取り検査、製品サンプルの保管 ② 残留農薬検査
製造工場施設	食品製造に適した施設(外気遮断、捕虫器の設置、空調)
作業着・作業着	作業着の着用、手指の状態
製造工程管理	①工程マニュアル②異物混入防止③製造日日付
洗浄・消毒	①清掃記録②水質基準③害虫駆除
保管施設	①区分毎保管②保管庫温度③不適品差別

Q4：マルハニチロ食品は、キャセイ食品の工場点検はしてなかったのですか？

A4：マルハニチロ食品での直近での工場点検は2008年度に3回行っています。

「マルハニチロ凍菜管理チャート」に基づいて管理しており、2008年度に6回キャセイ食品を訪問し、内3回は点検を実施しており問題ない事を確認しています。

【マルハニチロでの点検内容】

工程	管理書類	管理内容
栽培計画立案	栽培計画書	作付面積、使用できる農薬、種苗時期
栽培	栽培管理表	使用農薬、使用頻度、使用方法
収穫	栽培管理表①	使用農薬、使用頻度、使用方法
工場搬入	納品書	受け入れ原料の履歴、数量
	受け入れ検査書	鮮度劣化、規格不適、未熟
	栽培管理表②	
加工工程	仕掛品日報	加工の日報とバルク原料のトレース
バルク原料保管	入出庫表	原料保管状況
最終製品加工	仕掛品日報	加工の日報とバルク原料トレース
出荷	出荷管理表	賞味期限によるトレース

Q5：商品は食べても大丈夫ですか？

A5：キャセイ食品では、製造日毎に微生物検査（一般生菌、大腸菌、黄色ブドウ球菌、サルモネラ菌、セレウス菌）の検査を実施しており、いずれも問題ない結果となっており、衛生上の問題はないと考えられます。

Q6：残留農薬の問題はないですか？

A6：キャセイ食品では、最低年1回、210項目の残留農薬検査を実施しています。この間の残留農薬検査結果は、いずれも検出せずでした。（コープ九州「九州産豚汁用野菜ミックス」も含む。）

また、エフコープ検査センターでも抜き取り検査を実施しており、検査結果は下記のとおりいずれも問題ありませんでした。

商品名	賞味期限	企画週	検査項目	結果
コープ九州 九州産豚汁用野菜ミックス	2010年3月16日	10月3週	残留農薬	検出せず
九州産カットオクラ	2010年2月11日	10月4週	残留農薬	検出せず
九州産カットオクラ	2009年9月30日		微生物	基準値内
九州産カットオクラ	2009年8月28日		微生物	基準値内
九州産カットオクラ	2008年12月5日		残留農薬	検出せず
九州産カット揚げなす		7月4週	残留農薬	検出せず

以上